

昭和 21 年 (1946)

どんな年？	<ul style="list-style-type: none"> 戦争に負けても、人間は食わなければならない。食べ物の配給は、遅配、欠配続き。横流し、盗品、密造品が闇市に並び、それが命の綱。焼け跡と闇市の雑踏のなかで、人々はひたすら生きるために格闘した。 軍国主義から民主主義へ、革命的激変。 主権在民と戦争放棄の憲法改正。 農地改革で全国小作地の80%開放。
主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> 旧満洲・シベリアの残留日本人、引き上げ始まる。 南海地震(和歌山県新宮市など)(M8.1 1.432人死亡)。 日本国憲法公布。 初の婦人参政権を認めた戦後初の総選挙実施(婦人議員39人誕生) 幣原内閣総辞職 吉田内閣誕生 東京裁判開廷。
世相・流行	進駐軍 隠匿物資 カム・カム・エブリボティ 夜の女 パンパン ハバハバ DDT 朕はたらふく食っている 新円・旧円 狩り込み
話題の本	旋風二十年 愛情は降る星のごとく 腕くらべ 哲学ノート 嘔吐 完全なる結婚 架空会見記 凱旋門 自叙伝(河上肇)
人気映画	わが青春に悔なし 我が恋せし乙女 民衆の敵 歌麿をめぐる五人の女 命ある限り カサブランカ 追憶 我が道を往く
はやり歌	リンゴの唄 東京の花売娘 かえり船 悲しき竹笛 別れても愛のスウィング ワカラン・ソング ニュー・トーキョーソング
賃金	巡査 420 円、国家公務員 540 円、小学校教員 300～500 円
物価	たばこ(ゴールドンバット)1 円、新聞購読月 8 円 映画封切館 4 円 50 銭 ビール 6 円 米 10 キロ 20 円
来る人	菅直人 猪瀬直樹 マギー司郎 吉田拓郎 藤岡弘 宇崎竜童 倍賞美津子 下条アトム 鳳蘭 堺正章 美川憲一 西川きよし
往く人	坂田三吉(76 歳) 伊丹万作(47 歳) 三浦環(62 歳)

・当時、生きるということは、盗みをして闇市へ走るなど、身を墮とし誇りを捨てて意地きたなく生きるしかなかった。
しかし、人々はどこか明るかった。戦前の強制された日々の重圧や、大空襲の恐怖に比べれば・・・。

焼け跡で、人々はひたすら生きるため、飢えと格闘した



焼け跡に古材やトタン板などをかき集めて出現したバラック。戸口にはムシロが下がっているけれども、防空壕での恐怖のあなぐら生活よりはよほどマシ。



貨車から客車の屋根まで人でいっぱい
の買い出し列車。物々交換で得た米や
イモをリュックにつめて帰る。運が悪い
と警察の手入れで没収も。



戦災浮浪児。靴磨きやモク(たばこ)拾
いが彼らの定職。施設に收容されても、
脱走して盛り場に舞い戻る子たちが多
かった